

東北大学オープンキャンパス2026が 開催されました

2026年7月29日、30日の二日間に渡り東北大学オープンキャンパスが開催されました。スキルスラボにも医学部企画の会場の一つとして二日間で延べ1376人の中学生、高校生が来場しました。

スキルスラボで実施した企画は内科体験、救急体験、聴診体験の3つです。

内科体験では、血圧測定、点滴作成、腹部エコー、生体情報モニター、フォトスポットの5つのブースが設置され、来場者は興味があるブースから自由に回ることができるシステムでした。ボランティアの医学部の学生から原理や仕組みを学び、実際に医療機器に触れることで医療への関心が深まったようでした。

救急体験では、一次救命処置、気管挿管の体験を行いました。一次救命処置は学校の授業等で体験したことがある高校生が多いですが、医学部の実習で使用するシミュレータは可視評価ができるデバイスが付いているため、適切な胸骨圧迫の深さや速さを確認しながら進めることができ、より専門的な体験ができました。

聴診体験では、呼吸音聴診シミュレータと心臓病診察シミュレータを用いて、聴診を行いました。聴診器の使い方をボランティア学生から教わり、シミュレータに聴診器をあてて呼吸音や心音を聴きました。時折、高校生から医学部の授業や学生生活について質問もあり、ボランティア学生との会話も盛り上がっているようでした。

実際に大学敷地内に足を踏み入れ授業の様子や大学の雰囲気を知ることができ、高校生にとって大変貴重な経験になったように感じます。

